



2025年5月22日

各 位

AGF ユースケース第一弾：「ハラール認証連携アプリ」開発に関するお知らせ ～インドネシア国家機関 BPJPH と連携、グローバル・ムスリム市場への進出～

当社が投資・事業支援するユーティリティトークン「AGF (Nyanmaru GOLD Utility Token)」のユースケース第一弾として、ハラール認証連携 Web3 アプリの開発が概ね完了し、現在テスト運用段階に至りましたことをお知らせいたします。

本アプリは、2025年6月末頃のローンチを予定しており、当社、AGF グローバル（ドバイ法人）とインドネシアの国家ハラール認証機関「BPJPH」との親密な連携により、ハラール認証プロセスのデジタル化と効率化を実現します。

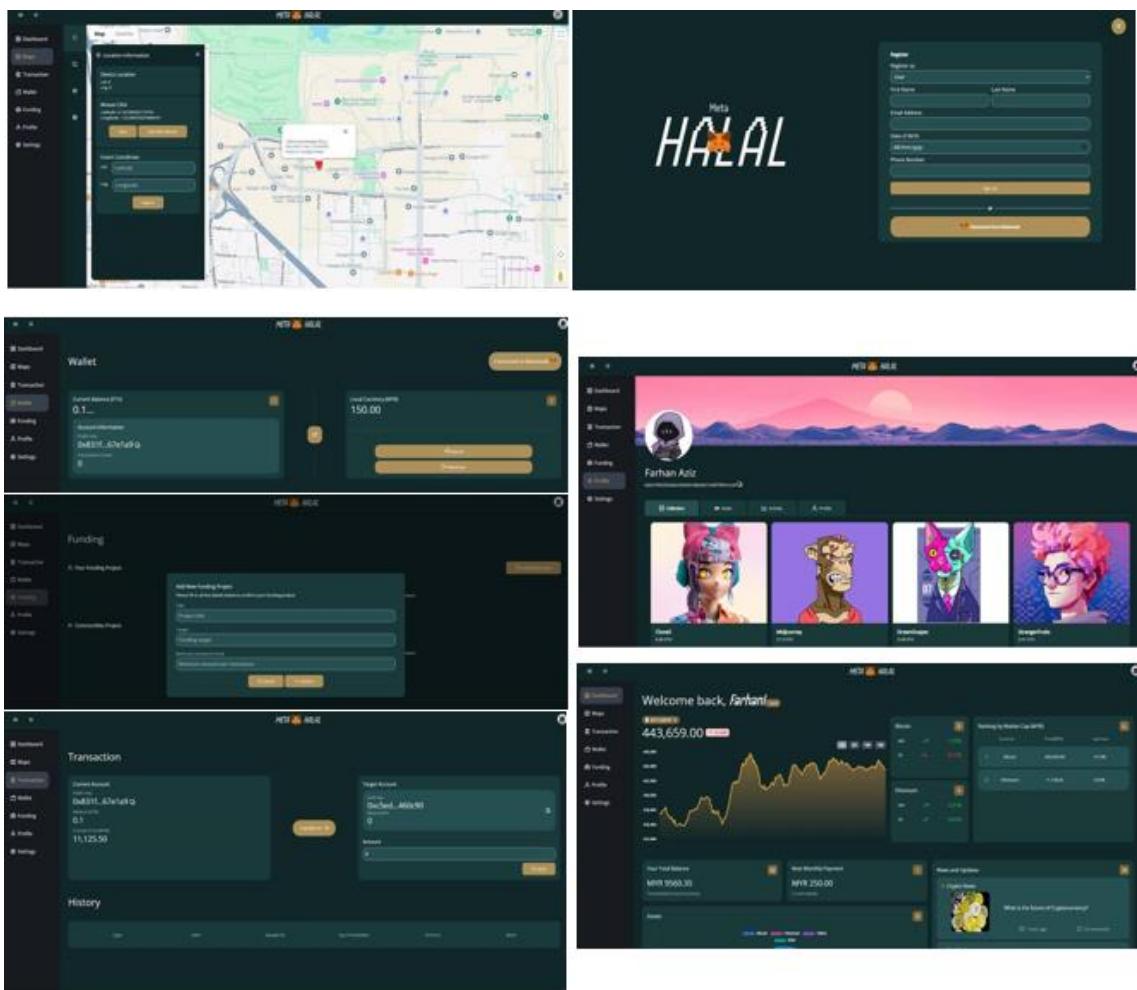
1. 背景と目的

世界中のムスリム人口は拡大を続けており、食事・宿泊・生活全般におけるハラール対応の可視化と選択性の向上は、各国で重要なインフラ課題となっています。

本アプリは、Web3 時代の位置情報連携型アプリケーションとして、ハラール認証済みのレストランや宿泊施設をユーザーに提示し、安心して選択できる体験を提供します。

また、BPJPHとの協定に基づき、AGF トークンを積み立てた店舗・施設に対し、認証手続の迅速化や費用の最適化が図られるスキームも導入しております。

当社が現在想定しているビジネスモデルは、本アプリの掲載利用料として受領する収益を売上とし、当社の運用するトークンのユースケースを表現して参る予定です。詳細のビジネスモデルにつきましては、テスト検証が完了次第、改めてお知らせいたします。



2. 機能と連携イメージ

主な機能：

- ハラール認証店舗・施設の検索 (GPS 連動)
- メタマスク連携によるウォレット接続
- AGF トークンのステーキング機能
- 多言語対応 (英語・日本語・インドネシア語・マレー語・中国語)
- 認証手続の進行・ステータス管理機能 (法人向け)

3. 今後の展開

本アプリは6月末のグローバルローンチ後、まずマレーシア・インドネシア市場に向けた展開を行い、その後、日本国内の飲食店・宿泊施設向けに営業活動を展開します。既にハラール認証を取得済みの事業者はもちろん、これから認証取得を目指す事業者に対して、当社が営業支援を行い、AGF トークンを活用した効率的な認証支援および販促を実施いたします。

店舗・施設は本アプリへの掲載によって、訪日ムスリム顧客層に対する効果的な訴求が可能となります。

また、本アプリは、当社の「BaaS (Blockchain-as-a-Service) 戦略」における中核プロダクトであり、AGF の実需と価値安定性の創出に貢献すると同時に、「にやんまるエコシステム」全体においても、教育・エンタメ・観光・宗教文化の4本柱の一角を担う重要な存在となります。

今後も AGF を初めとした当社投資先プロジェクトを支援する新規サービス創出に取り組み、「最先端フィンテックで未来の金融を支える」という当社のビジョンのもと、「善いことをした人が得をする世界」の構築に向けて、全力で邁進してまいります。

【ご参考】

- ・AGF プロジェクト公式：<https://agf-halalgold.net/>
- ・インドネシア BPJPH について：<https://jhba.jp/halal/organ/indonesia/>



■運営会社概要：GFA 株式会社 <https://www.gfa.co.jp/>

当社については、『最先端フィンテックで未来の金融を支える』をテーマにメタバースや金融事業を中心に、あらゆる顧客の資金需要を即時解決するとともに、SDGs を重視しながら、世界に存在意義のある事業の創造にコミットメントする会社を目指しています。

多分野に広がる当社のグループ企業のネットワークから、金融事業にフォーカスしたノウハウを集め、個人・法人問わず顧客ニーズに柔軟性ある確かな答えを提供していきます。

<https://www.gfa.co.jp/>

《本件に関するお問い合わせ先》

GFA 株式会社 広報部

info@gfa.works